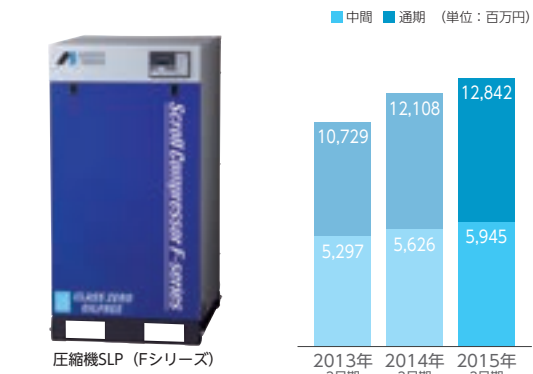


セグメント情報 Segment Information

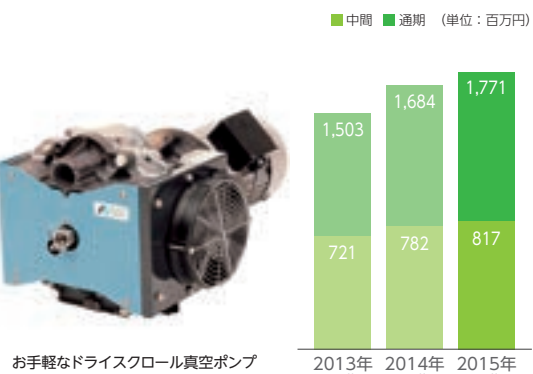
圧縮機製品 コンプレッサ・産業発生装置



- 国内では、環境対応意識の高揚により省エネルギー効果の高いスクロールコンプレッサが順調に伸長しました。また、期末には省エネモーター（従来より高価）の搭載を義務付けるトップランナー規制実施前の特需もあり、消費税増税前の駆け込み需要のあった前年度を僅かながら上回りました。
- 海外では、クリーンで省エネルギー効果の高いスクロールコンプレッサやブースターコンプレッサなど当社の特色ある製品が好調に推移し、全地域で伸長し全体では2割弱の増加となりました。

主なトピックス
・Fシリーズ発売 (5.5/7.5kW本体を搭載したオイルフリースクロールコンプレッサ)
・高圧のオイルフリー2MPaブースターコンプレッサ発売
・年度末には、トップランナー規制前の特別需要発生

真空機器製品 ドライスクロール真空ポンプ



- 国内では、半導体製造装置向けに使用するISPシリーズは好調でしたが、研究開発向けが研究開発予算の目減り等により苦戦し、前年度を僅かながら下回りました。
- 海外では、ヨーロッパは大口需要家が増加し、主力のISP-250Cや大形のISP-1000も好調、アジアは半導体やディスプレイの製造装置向けが好調でしたが、北米は販売ルートの変更を実施したため一時的に減少しました。海外全体では2割弱の増加となりました。

主なトピックス
・CFRP（炭素繊維強化プラスチック）市場向けの小形タンクマウント式排気セットを発売
・展示会出展「エヌプラス〜新たな価値をプラスする材料と技術の複合展〜」

塗装機器製品 スプレーガン・静電塗装機・塗料供給装置・液圧機器



- 国内では、設備投資の回復によりダイアフラムポンプ・粉体静電ガン・塗装ブース・スプレーガン・接着剤用スプレーガン・食液塗布機器などが伸長し、増税前の駆け込み需要のあった前年度を5%強上回りました。
- 海外では、ヨーロッパの新商品投入効果、アジアの中国コピー品対策、北米他の景気回復効果、新興市場向けに中級スプレーガンを導入した効果等により、海外全体では1割強の増加となりました。

主なトピックス
・WS-400 SUPERNOVA スプレーガン（鍛造モデル）発売
・中国建築塗装市場向け ダイアフラムエアレス（中国モデル）発売
・食液用加温塗布ユニット他、食品向け商品多数発売

塗装設備製品 自動塗装装置・塗装プラント・塗装ロボット・環境装置



- 国内では、自動車部品や特殊車両などの輸送機器向けの塗装設備が伸長し、前年度の2倍超と大きく上回りました。
- 海外では、アジアを中心に自動車部品や二輪車部品向けの塗装設備が伸長し、海外全体では5割強の増加となりました。

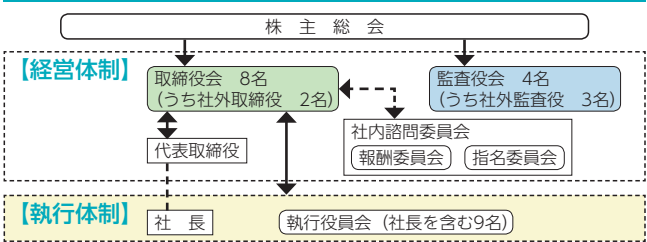
主なトピックス
・タクボエンジニアリング株式会社と資本・業務提携を実施
・塗装システムにおける卓越した技術力を持つ同社と最先端霧化技術・グローバルネットワークを持つ当社が協業し、革新的な塗装方法（次世代塗装システム）を世界に供給することを目指しています。

会社情報 (2015年3月31日現在) Company Information

会社の概要

商号	アネスト岩田株式会社 (ANEST IWATA Corporation)
創業	1926年5月1日
設立	1948年6月2日
資本金	3,354,353,175円
従業員数	460人（連結・関連会社含む1,410人）
本社	横浜市港北区新吉田町3176番地
工場	秋田、福島
営業拠点等	仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

体制と役員氏名 (2015年6月25日現在)



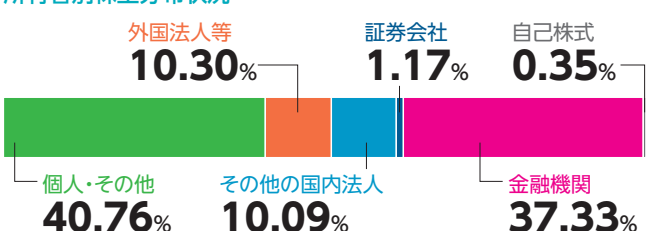
代表取締役	重田 貴弘	社外取締役	米田 康三
取締役	飯田 紀之	社外取締役	大島 恭輔
取締役	古賀 弘志	社外取締役	一 勉
取締役	塚本 真也	社外取締役	藤越 高山
取締役	森本 潔	社外取締役	昌茂 敬文
取締役	鈴木 正人	社外取締役	森 敬文

執行役員	重田 貴弘
執行役員	飯田 紀之
執行役員	古賀 弘志
執行役員	塚本 真也
執行役員	鈴木 正人
執行役員	Marco G. Vicentini
執行役員	佐藤 清
執行役員	Gary Glass
執行役員	大沢 健一

株式の状況

発行可能株式総数	189,290,000株
発行済株式の総数	41,885,505株
株主数	4,063名

所有別株主分布状況



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	2,272	5.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,202	5.26
アネスト岩田仕入先持株会	2,101	5.02
アネスト岩田得意先持株会	1,956	4.67
明治安田生命保険相互会社	1,520	3.63

見通しに関する注意事項
本報告書に記載されている情報につきましては、当社の計画、業績など将来の見通しに関する記述が含まれており、これらの記述は、その時点で入手可能な情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提条件に基づいています。実際の業績は、様々な要素により、これらと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月中
基準日 毎年3月31日
株主名簿管理 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
【取扱店】
みずほ証券株式会社及びみずほ信託銀行株式会社
全国各支店
公告方法 電子公告（下記 当社ホームページにて掲載）。ただし、事故その他の事由で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式の各種お手続きについて

- 株主様の住所変更、買取・買増請求書その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きは買取・買増請求書を含め、上記の特別口座の管理機関（みずほ信託銀行）にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店でお支払いたします。

単元(100株)未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式は、証券市場で売買できません。しかし、株主様は当社に対して単元未満株式の買取（株主様の売却）または買増（株主様の購入）をご請求いただくことで、単元未満株式を売却または1単元株式に整理することができます。ご希望の方はお取引のある口座管理機関にお問い合わせください。

【お知らせ】単元株式数を変更しました



【お知らせ】株券を預託しなかった株主様へ

株券電子化の前に証券会社等を通じて証券保管振替機構（ほふり）に株券を預託しなかった株主様の株主様については、特別口座管理機関（みずほ信託銀行）にて管理しており、これを特別口座とします。そのままでは市場での売却ができない等の制約がありますので、お心当たりの株主様は、お早めに取引のある証券会社への振替をお願いします。お手続きの詳細は、上記のみずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

(株主様お問い合わせ先)

アネスト岩田株式会社
〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176番地
IR室 TEL (045) 591-9344 FAX (045) 591-9398
ホームページアドレス <http://www.anest-iwata.co.jp>

アネスト岩田 検索



アネスト岩田株式会社
証券コード6381

第69期

事業レポート
2014年4月1日から2015年3月31日まで

当社に関する詳しい情報はウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.anest-iwata.co.jp>

アネスト岩田 検索

株主の皆様へ To Our Shareholders

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここにアネスト岩田グループ第69期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）の事業レポートをお届けいたします。

当社グループは、2013年度よりスタートした3年間の中期経営計画において、世界中のお客様のニーズを集め、市場毎に最適なマーケティング・開発・販売・生産・調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業（経営のグローバル体制の確立）」となることを目指しています。

その中間年度にあたる当期は、①グローバル化促進のため、新たに4拠点の子会社開設、②スクロールコンプレッサFシリーズをはじめとする新製品の発売、③意思決定と行動のスピードアップを目的にした事業部制の導入、④お客様満足度の向上を目的とした、国内販売機能とサービス機能の一元化、⑤業務の効率化とグローバル化を目的に更新した新ERP（統合型業務ソフトウェア：SAP社製）の立ち上げ、⑥コスト競争力強化の為の「生産の自動化・無人化」など業績拡大のための諸施策を着実に実行いたしました。

その結果、当期の業績は、売上高28,376百万円（前連結会計年度比11.5%増）、営業利益は過去最高の3,285百万円（同11.7%増）、経常利益も過去最高の3,840百万円（同7.3%増）、当期純利益は2,303百万円（同5.6%増）となり、前連結会計年度の業績と比較し増収増益となりました。

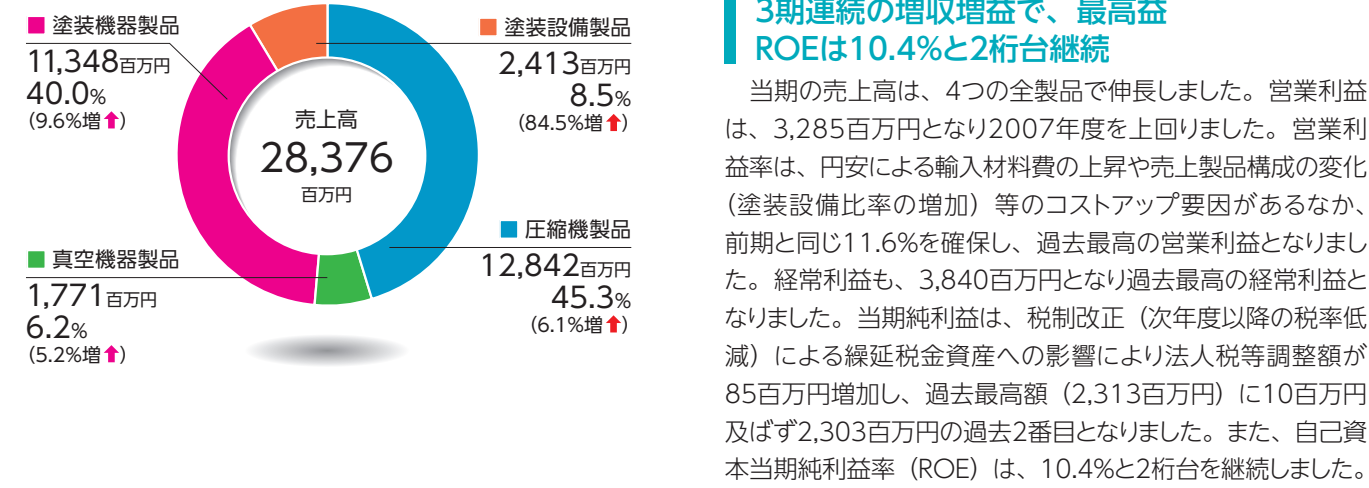
当期末の配当につきましては、前期末の配当8円より50銭増配し1株当たり8円50銭とし、中間期の8円とあわせて年間16円50銭（前期対比1円増配）とさせていただきます。

役員一同、企業業績の向上に向け一層精励してまいります。株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

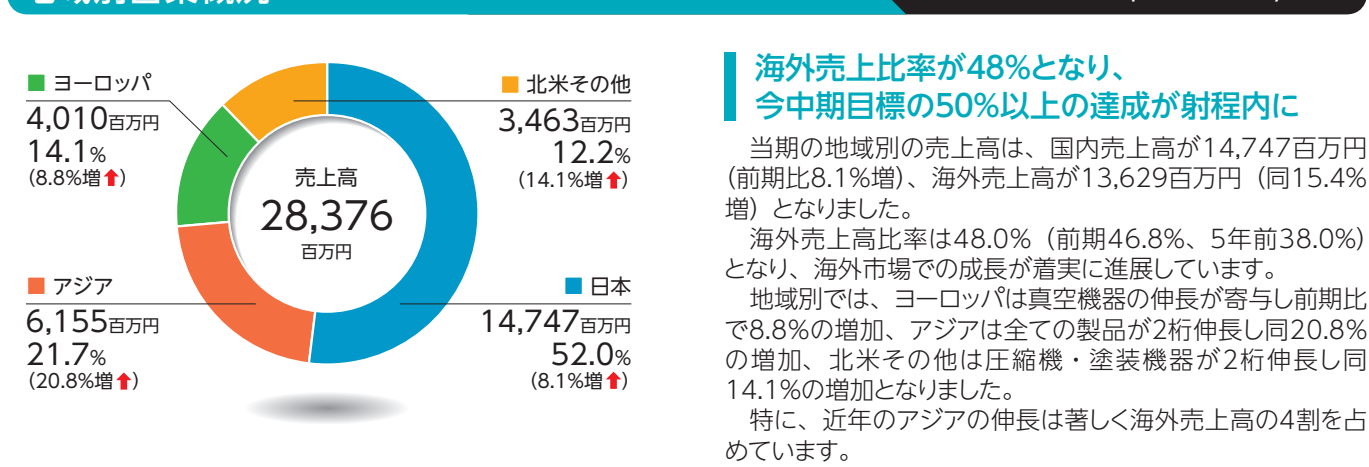
2015年6月
代表取締役社長 **重田 貴弘**

当期実績 (連結)				
売上高 28,376百万円 前期比 11.5% 増	営業利益 3,285百万円 前期比 11.7% 増	経常利益 3,840百万円 前期比 7.3% 増	当期純利益 2,303百万円 前期比 5.6% 増	年間配当金 16.5円(期末8.5円) 前期比 1円 増
次期予想 (連結)				
売上高 28,500百万円 当期比 0.4% 増	営業利益 3,300百万円 当期比 0.4% 増	経常利益 3,850百万円 当期比 0.2% 増	当期純利益 2,330百万円 当期比 1.2% 増	年間配当金 16.5円 当期比 ±0円

業績概況 Review of Operations

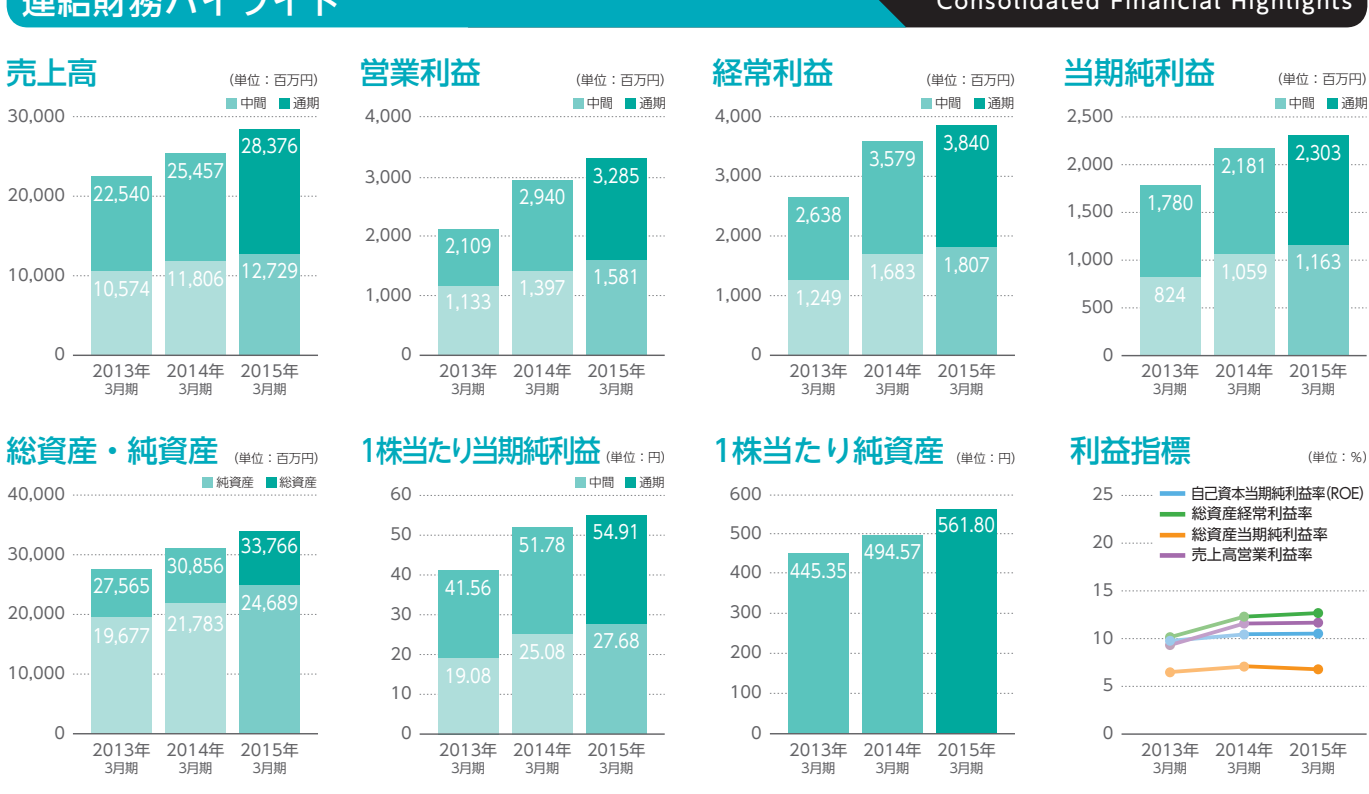


地域別営業概況 Review of Operations by Area



(注) ここでの地域別売上高とは、地域のお客様への売上高です。ヨーロッパの子会社がヨーロッパのお客様に販売したものはヨーロッパ地域売上高としています。

連結財務ハイライト Consolidated Financial Highlights



壺田社長が語る
アネスト岩田の成長戦略



成長性拡大と収益拡大を目指して策定した
中期経営計画の進捗状況について壺田社長が解説します。

3ヵ年中期経営計画（2013年度～2015年度）

- 世界中のお客様のニーズを集め、市場毎に最適なマーケティング・開発・販売・生産・調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業（経営のグローバル体制の確立）」を目指します。
- 売上高280億円・営業利益率12%以上に早期回復を目指す。

2014年度の重点課題と
その取り組み結果は如何でしたか。

2014年度は、「グローバル市場毎のマーケティング活動による最適商品開発・市場投入」を目的に、塗装機事業においては、塗装機の開発本部を、グローバル塗料メーカーが集中するヨーロッパへ移転させると共に、各市場向けの最適商品開発の為、中国・タイ・インド・アメリカ等に開発人員の積極配置を進めました。圧縮機事業においても、開発技術者を、アメリカ、欧州、アセアン、インド、中国等の各圧縮機海外生産子会社に駐在させる体制を完了させました。

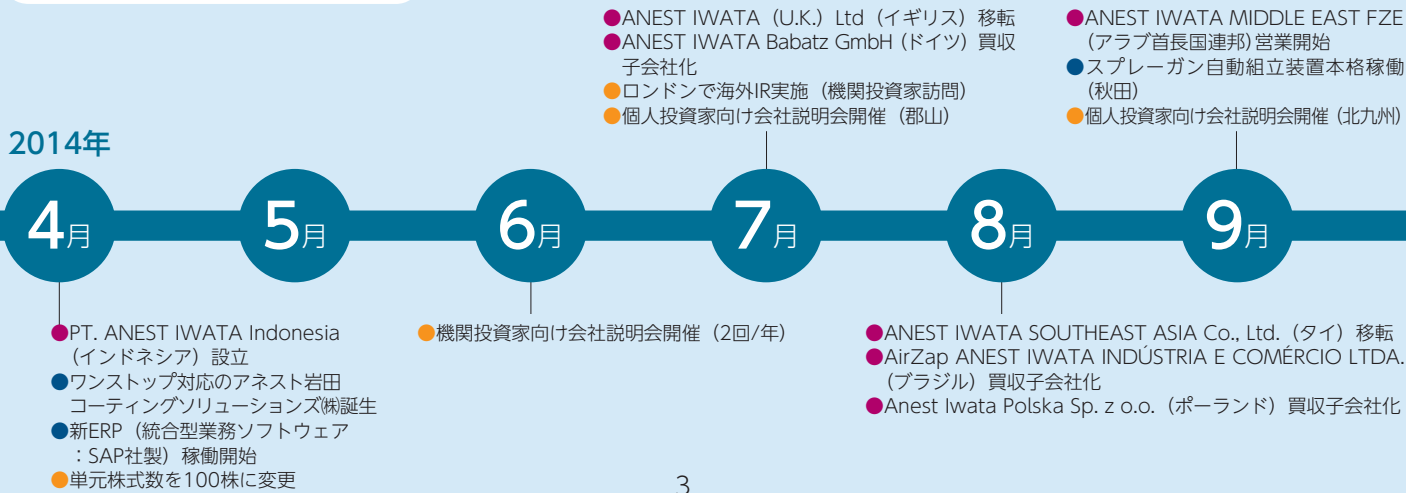
また、「販売・サービス体制の強化による国内シェアの拡大」を目的に、国内販売機能とサービス機能を一体化した「ワンストップ体制」を確立しました。塗装機事業では、従来のアネスト岩田コーティングサービス㈱をアネスト岩田コーティングソリューションズ㈱に、圧縮機では従来のアネスト岩田サービス㈱をアネスト岩田コンプレッサ㈱に再編し、お客様のご要望を「すべて、ひ

とつの窓口」で対応できる体制としました。更には「グローバル展開の加速による海外販売拡大」を目的に、ポランド・ドイツ・インドネシア・ブラジルに子会社を新設し、イギリス・イタリア・中国・タイ・韓国等では業績拡大に伴い事業所・工場を拡張いたしました。収益性確保策として、「徹底したコストダウンの為の自動生産設備等、最先端設備投資の実行とグローバル調達の拡大」を推進し、収益基盤を強化いたしました。

結果として、当社の2014年度の経営成績は、前年度比「増収増益」となり、又、連結営業利益、連結経常利益に関しては、創業以来「過去最高」となりました。

2007年度にそれまでの最高収益を獲得後、2008年のリーマンショックにより大きく落ち込んだ連結売上高、連結利益額を2014年度によりやく上回る事が出来ましたが、結果として、「全治7年」が掛った事になります。しかしながら、これは「ようやく、新たな飛躍に向けたチャレンジを開始出来る体制が整った」と言う事であり、2015年度以降の成長戦略を確実に実施する事で、更なる大きな成長を獲得したいと思っています。

2014年度のレビュー



■タイ 新工場に移転（2014年8月）
ANEST IWATA SOUTHEAST ASIA Co., Ltd.

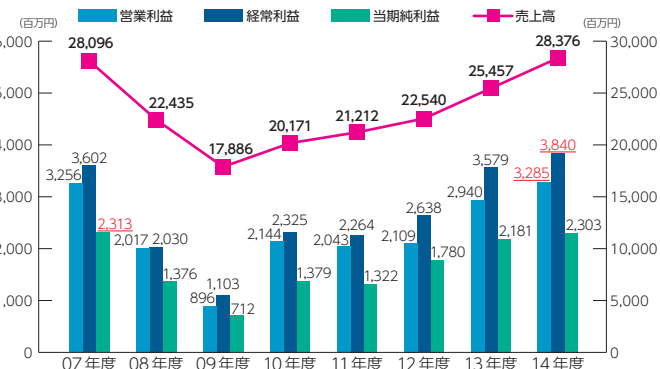


2005年に設立したタイの子会社は、アセアン地域の中核として製造・販売を拡大してきましたが、業容拡大で手狭となったためアマナコン工業団地内に新たに従来の約2倍の広さの工場を取得し、移転しました。

■ブラジルの新子会社（2014年8月）
AirZap ANEST IWATA INDÚSTRIA E COMÉRCIO LTDA.



2014年株式を取得し子会社化したブラジルのアネスト岩田エアザップ社のスタッフ。同社は、ブラジルでは、医療市場向け圧縮機を得意としています。



Q 中期経営計画の最終年度となる
2015年度の計画について、教えてください。

2015年度は、連結売上高285億円、ROE11.0%、連結営業利益33億円、連結営業利益率11.6%と予想しています。中期経営計画の売上高280億円は達成し、営業利益率12%の達成は、予想値の振れ幅の内と考えています。詳細の業績予想は表のとおりですが、2014年度の実績が替レート（120.5円/ドル、146.5円/ユーロ）より、特にユーロに関しては、円高推移を想定しており、実質的な成長率は、より高いものになると予想しています。まずは、この目標値を完全達成する事で、企業基盤をより強化すると共に、創立90周年を迎える2016年度からの次期中期経営計画では、更に一段階上の成長を実現し、エグゼレントカンパニーを目指してまいりたいと思います。

圧縮機事業については、「『世界NO.1のオイルフリー圧縮機メーカー』を目指す」ことを目標とし、世界トップレベルのオイルフリー圧縮機技術を武器に、「オイルフリー圧縮機NO.1メーカーの地位を目指す」先駆的な商品開発」に注力します。

また、当社の高品質オイルフリー圧縮機本体を世界の圧縮機セットメーカーに供給するビジネスを推進し、世界の有力コンプレッサメーカーとのパートナーシップを強化して、事業規模・収益拡大を進めてまいります。更には、インドを生産拠点とする「給油式圧縮機」、中国を生産拠点とする「オイルフリー/給油式中形圧縮機」と併せて、総合圧縮機メーカーとして地位を確立してまいります。

塗装機事業については、次期中期経営計画末（2018年度末）迄に「『世界NO.1の塗装機メーカー』を目指す」事を継続します。特に「世界を圧倒的にリードする霧化機器（スプレーガン）NO.1メーカーとなる」事を最優先事項と致します。



また、2014年度に再構築を開始したコーティングシステム事業に注力することで「新塗装方法の開発、最先端塗装機器開発、最適塗料提案」へ繋がるソリューションビジネスを強化し、圧倒的な省エネ・低コスト対応となる塗膜作成ノウハウをご提供するメーカーを目指したいと思います。

圧縮機事業については、グローバル経営体制構築の一環として、人事部門は「グローバル戦略強化の為のグローバルマネジメントシステムの導入」・「グローバル新人事制度の浸透」・「グローバル人材育成体制の構築」を進めてまいります。また、経理・情報部門は「経営の見える化」・「連結決算の迅速化」を目指してグローバルERPの導入を進めておりますが、本年度からは更なるグローバル化の展開を支援する為、M&Aの実行や新規子会社設立等を積極支援する体制を強化致します。

真空機器事業については、更に事業を拡大する為、成長性確保を第一優先に「国内外の科学技術研究開発市場の開拓強化と高機能機投入」・「国内外の一般工業市場への参入拡大」を強化します。その為の基本方針として、高機能機から汎用機能機迄を網羅する商品レンジを保有した「ドライススクロール真空ポンプNO.1メーカー」を目指します。

又、世界の大手圧縮機メーカーが「真空機器メーカー」

2015年度の経営計画

2015年度連結業績予想と製品別売上高
2015年度の業績予想値は、2014年度における為替の影響を除外した業績をベースに、計画為替レートを115円/ドル・130円/ユーロとして計画したものです。

		2014年度実績		2015年度予想値			
		実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
売上高		28,376	100.0%	28,500	100.0%	124	0.4%
内 訳	圧縮機	12,842	45.3%	13,200	46.3%	358	2.8%
	真空機器	1,771	6.2%	1,800	6.3%	29	1.6%
	塗装機器	11,348	40.0%	11,600	40.7%	252	2.2%
	塗装設備	2,413	8.5%	1,900	6.7%	△513	△21.3%
営業利益		3,285	11.6%	3,300	11.6%	15	0.4%
経常利益		3,840	13.5%	3,850	13.5%	10	0.2%
当期純利益		2,303	8.1%	2,330	8.2%	27	1.2%

NETWORK



2015年度はメキシコとトルコを検討

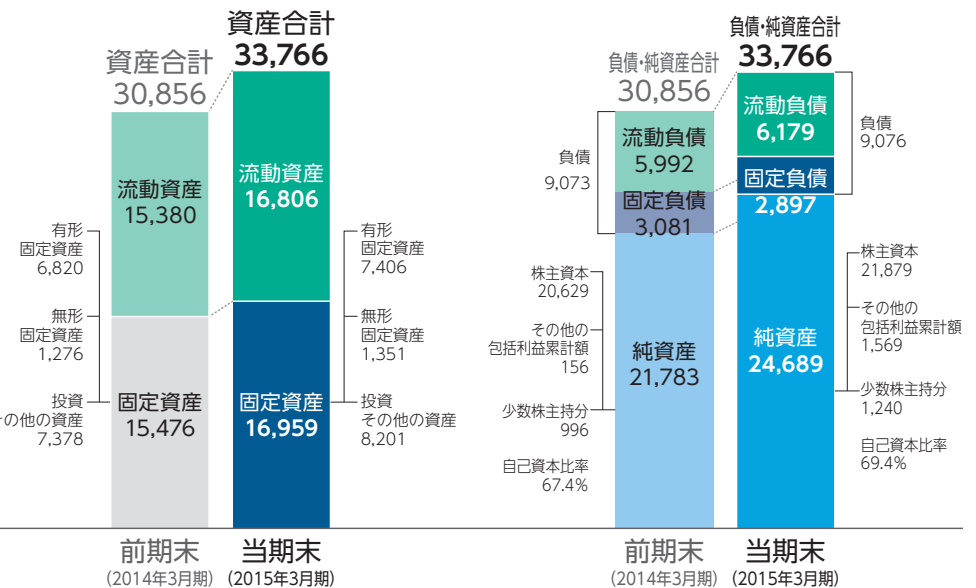
海外関係会社 ★印は、当期設立の関係会社です。

- | | |
|--|--|
| 1. ANEST IWATA Europe s.r.l.(イタリア)
2. AIR GUNSA s.r.l.(イタリア)
3. ANEST IWATA AIR TECH s.r.l.(イタリア)
4. Anest Iwata Italia s.r.l.(イタリア)
5. ANEST IWATA France S.A.(フランス)
6. ANEST IWATA(U.K.) Ltd.(イギリス)
7. Anest Iwata Scandinavia AB(スウェーデン)
8. ANEST IWATA Iberica S.L.(スペイン)
9. ANEST IWATA Deutschland GmbH(ドイツ)
10. ★ANEST IWATA Babatz GmbH(ドイツ)
11. ★Anest Iwata Polska Sp. z o.o.(ポーランド)
12. ANEST IWATA RUS LLC(ロシア)
13. ANEST IWATA South Africa Pty Ltd(南アフリカ)
14. ANEST IWATA MIDDLE EAST FZE(アラブ首長国連邦)
15. 阿耐思特岩田産業機械(上海)有限公司(中国)
16. 嘉興阿耐思特岩田産業機械有限公司(中国)
17. 東莞阿耐思特岩田機械有限公司(中国)
18. 阿耐思特岩田(上海)商貿有限公司(中国) | 19. 上海阿耐思特岩田塗装機械有限公司(中国)
20. 杭州阿耐思特岩田友佳空圧機械有限公司(中国)
21. 岩田友嘉精機股份有限公司(台湾)
22. ANEST IWATA MOTHERSON Ltd.(インド)
23. ANEST IWATA MOTHERSON COATING EQUIPMENT Ltd(インド)
24. AIR FACTORY ENERGY Ltd(イギリス)
25. ANEST IWATA SOUTHEAST ASIA Co., Ltd.(タイ)
26. ANEST IWATA Korea Corp.(韓国)
27. ANEST IWATA Vietnam Co.,Ltd.(ベトナム)
28. PT. ANEST IWATA Indonesia(インドネシア)
29. ANEST IWATA Corporation(Myanmar Branch)(ミャンマー)
30. ANEST IWATA Australia Pty. Ltd.(オーストラリア)
31. ANEST IWATA USA, Inc.(アメリカ)
32. ANEST IWATA-Medeia, Inc.(アメリカ)
33. ANEST IWATA AIR ENGINEERING, Inc.(アメリカ)
34. Powerex-Iwata Air Technology, Inc.(アメリカ)
35. ANEST IWATA DO BRASIL COMERCIAL LTDA(ブラジル)
36. ★AirZap ANEST IWATA INDUSTRIA E COMERCIO LTDA(ブラジル) |
|--|--|

連結財務データ

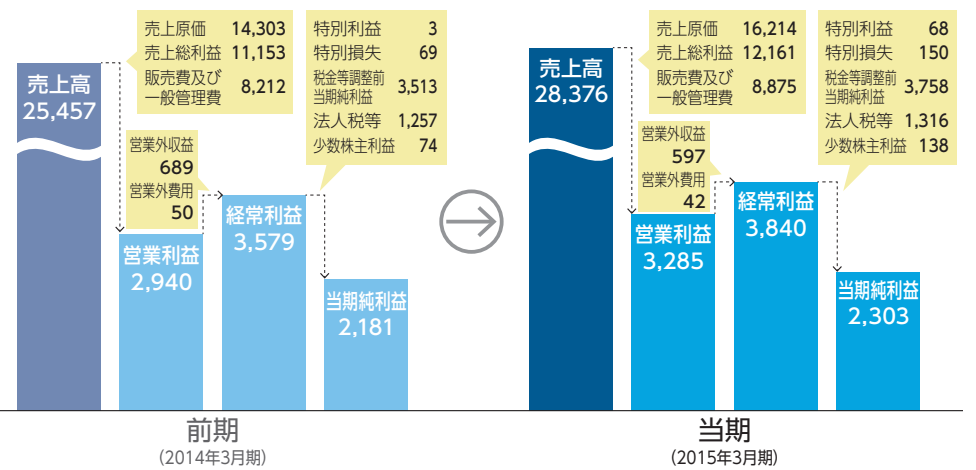
Consolidated Financial Data

■ 連結貸借対照表の概要（百万円）



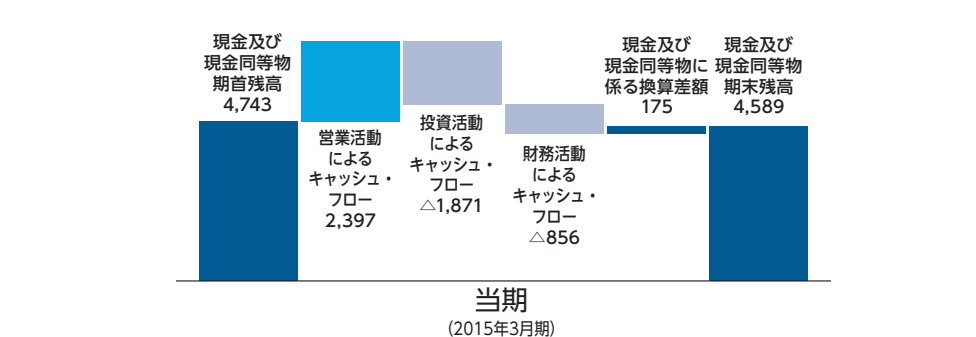
- Point 1 有形固定資産の増加**
主に、タイ及びイタリアの子会社が取得した工場と日本の太陽光発電装置によるものです。
- Point 2 投資その他の資産の増加**
主に、投資有価証券の取得と株価が上昇した有価証券の評価替えによる増加によるものです。
- Point 3 純資産の増加**
主に、当期純利益の増加により株主資本の利益剰余金が増加したものです。

■ 連結損益計算書の概要（百万円）



- Point 1 売上高の増加**
前期対比2,919百万円増加のうち、為替（円安）の影響は865百万円（増加分の約3割）です。
- Point 2 営業・経常利益は過去最高**
2007年の営業利益3,256百万円、経常利益3,602百万円を上回り、過去最高益となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要（百万円）



- Point 1 投資活動によるキャッシュ・フロー**
上記の有形固定資産の取得、子会社化した会社の株式の取得などです。

■ 主要連結財務指標

費用（百万円）	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
設備投資額	1,728	1,708	1,364
減価償却費	611	743	1,007
研究開発費	897	983	854

（注）研究開発費には、研究開発に係る製造経費も含まれます。

より詳細なデータについては [アネスト岩田 IR](#) [検索](#)